

原発からのすみやかな撤退を

——自然エネルギーの普及を——

衆議院議長 殿 参議院議長 殿 内閣総理大臣 殿

【請願主旨】

東京電力福島第一原子力発電所の事故は、原発の危険性を次々に明らかにしています。

多くの住民が避難を余儀なくされ、放射能汚染に不安が広がっています。

現在の原発の技術は未完成です。使用済み核燃料を始末する方法はまったく確立していません。その危険性がなくなるまでは数万年もかかります。

地震多発地域に原発を建てているのは日本だけです。原発事故を繰り返すならば、国全体が壊滅的打撃を受ける危険もあります。

欧州ではいま、原発撤退の動きが加速しています。

当事国の日本こそ安全な未来を子孫に残すため、政府は原発からの撤退にカジを切り、同時に再生可能な自然エネルギーの本格的導入にとりくむべきです。

【請願項目】

原発からの撤退を決断し、すみやかに縮小・撤退すること

氏 名	住 所

【取扱団体】 **全国革新懇** (平和・民主・革新の日本をめざす全国の会)

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-8 三橋ビル5F

TEL03-3357-5515 Fax03-5363-8965